

3年保育4歳児 あんず組指導案

平成25年6月14日（金）

4歳児あんず組 計34名

担任 小手森 栄美

保育補助 岩城 隆子

1 学級の実態（5月下旬）

（体を動かすことへの取組：◎ 遊び：○ 人との関わり：● 生活：☆ 学級で取り組む活動：□）

◎戸外で遊ぶことが好きな幼児が多く、しっぽ取り、スクーター、ボール遊びなど、自分の好きな遊びを見付け、遊び始めている。

◎しっぽ取りでは、学級のみんなで行ったり、自由に遊ぶ中でも興味をもって参加しに来たりするなど繰り返し取り組んでいる。その中で、しっぽを取ることを楽しむ幼児、逃げることを楽しむ幼児、教師を追いかける幼児、気に入った友達としっぽを取り合うことを喜ぶ幼児など、いろいろな姿が見られる。

◎巧技台や、ゲームボックスなどを使って、教師と一緒に場を作り、渡る、這う、跳ぶ、滑るなどして、繰り返し楽しんでいる。

○●中型積木や衝立などを使って場を作り、イメージをもって動いたり、友達とやりとりしたりすることを楽しんでいる。ままごとや恐竜ごっこ、お店屋さんごっこなどで、部分的に共通のイメージをもって遊ぶことを楽しむ姿が見られる。

○空き箱やカップ、折り紙、画用紙など、いろいろな素材を使って遊びに必要な物を作ったり、作ったもので遊んだりしている。

●進級当初は、年少時に仲のよかった友達と過ごしたり遊んだりすることが多かった。また、新しい学級になったことで、学級の人数が増えたり担任が変わったりして、不安そうにする幼児もいた。5月中旬頃から、遊びや学級で取り組む活動を通し、気に入った友達と進んで関わる姿が見られるようになった。

●気に入った友達には、自分の思いを出せるようになってきているが、あまり関わりがなかった相手には上手く思いを伝えられなかったり、言いたいことがあっても我慢したりする姿が見られる。また、一方的に自分の思いだけを押し付けたり、自分の思いが通らないと口調が強くなったりして、トラブルになることもある。

☆所持品の始末や園服の着脱など、自分のことは自分でやろうとしている幼児がほとんどだが、中には自分でやろうとする気持ちがもちにくい幼児もいる。また、自分でやろうとしているが、時間がかかる幼児もおり、個人差が大きい。

□学級で行うリズムやイス取りゲームに喜んで参加している。学級の中で自分なりに動いたり、友達と一緒に動いたりすることを楽しんでいる。

2 学年の重点（_____は体を動かすことへの取組に関する内容）

○いろいろな遊びや活動に取り組み、自分の思いを実現していく楽しさや満足感を味わう。

○友達同士の触れ合いを楽しみながら、いろいろな活動に興味をもち、意欲的に遊んだり、取り組んだりする。

3 学級の重点

○興味のあることや新しいことに、自分なりの目的をもって取り組み、思いを実現する満足感を味わう。

○いろいろな活動に意欲的に参加し、友達とのつながりを感じながら遊ぶことを楽しむ。

4 期のねらい（Ⅱ期 5月中旬～7月）

○自分のしたい遊びにじっくりと取り組む楽しさを味わう。

○友達と関わって遊ぶ中で、自分なりの動きを出したり、一緒に遊ぶ楽しさを味わったりする。

○みんなと動く楽しさを味わったり、つながりを感じたりする。

○身の回りの始末の仕方が分かり、自分でしようとする。

5 本時のねらい

○忍者のイメージの中で、体を動かすことを楽しむ。

○いろいろな遊具や場に進んで関わり、自分なりにやってみようとする気持ちをもつ。

6 展開 あんず組保育室→体育館（12:45～13:20）→保育室

ねらい達成のための教師の援助

時間	幼児の活動	指導内容	教師の援助
12:20	○片付ける	・これからすることに期待をもちながら片付けをする	・次の活動を知らせ、期待をもって片付けに取り組めるようにする。 ・片付いたことをみんなで確認し、きれいになった気持ちよさに共感する。
12:35	○リズム「変身になんじゃじゃん」をする ・忍者のイメージで、音楽に合わせて踊る。	・音楽に合わせて、忍者の動きをする	・教師も一緒に忍者のイメージで体を動かし、見本となるようにする。
12:45	○体育館に移動する	・階段の約束を守って動く	
12:50	○忍者の修行の話聞く ○好きなコーナーで忍者の修行をする	・どこで何の修行ができるかを知る ・好きなコーナーを選ぶ	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・修行のコーナーを紹介し、どこで何ができるか分かるようにする。また、イメージをもてるような言葉をかけ、やってみようとする気持ちがもてるようにする。 </div> ・コーナーの混雑状況を見ながら、空いているコーナーを知らせ、待つ時間が少なくなるようにする。

			<ul style="list-style-type: none"> それぞれの取組方を受け止め、できた喜びや、自分なりに動く楽しさに共感する。 コーナーを選ぶことに戸惑っている幼児には、個別に声をかけて誘ったり、一緒に動いたりする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>忍者屋敷（一本橋、梯子、太鼓橋、山、ジャンプ）</p> <ul style="list-style-type: none"> 渡る 転がる バランスをとる 跳ぶ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>蜘蛛の巣（ゴム跳び、網）</p> <ul style="list-style-type: none"> 跳ぶ くぐる 這う </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>手裏剣</p> <ul style="list-style-type: none"> 投げる </div> </div>		
13:20	○片付ける		
	○保育室に戻る		
13:30	○修行の振り返りをする	・楽しかったことや自分なりにがんばったことを伝える	・楽しかった思いを受け止めたり、がんばったことを十分に認めたりし、次への意欲につながるようにする。
13:35	○身支度をする		
	・手洗いうがいをする		
	・コップ、タオル、カラー帽子をしまう		
	・園服を着る		・身の回りのことを進んで行っている姿を認める。
			・身支度に戸惑っている幼児には、励ましたり、できた部分を具体的に認めたりしながら、自分でやろうとする気持ちがもてるようにする。
13:50	○集まる	・学級のみみんなと一緒に歌ったり、絵本を見たりする	
	・歌「あめふりくまのこ」		
	・絵本を見る		
	○降園準備	・楽しかった気持ちをもって降園する	・一日を振り返り、楽しかった気持ちで、降園できるようにする。
14:10	○降園する		

7 評価

- 自分なりの忍者のイメージをもち、なりきって動いていたか。
- いろいろな遊具や場に進んで関わり、投げる、跳ぶ、転がるなどのいろいろな動きを経験していたか。